

つうしん
「うちどく」通信～2020.7〔筑南小学校 毎月7日はうちどくの日〕

学年ごとに2名『本の名前』筑南小図書館の本のラベル・聞いてくれた人・感想を紹介しています。

うちどくノートは9日までにしましょう。

提出者/人数(欠席) 提出者/人数(欠席)

1年 ☆GOOD☆ 4年 22/23(1)☆GOOD☆

2年 20/23 5年 19/20(1)☆GOOD☆

【7/9 確認分】 全校 113/122 (3) 3年 13/17(1) 6年 ☆GOOD☆



1年 T・N 『おたすけこびとのクリスマス』 E な 聞いた人:N

N:こびとがおてつだいをしているところがよかったです。

お父さん:サンタさんのお手伝いということでこびとさんたちがみんなで協力して、目標を達成するということができた、これは生きていく上でとても大切な事でこういう本を沢山読んでほしいと思いました。絵もかわいくとても良い本でした。

1年 N・M 『もったいないばあさんのいただきます』 E し 聞いた人:M・S・J

M:さいごにおんなのこがやさいたべれたのがすごかったです。おもしろかったです。

お母さん:もったいないばあさんのお話は保育所の時からなじみがあり弟、妹と共に楽しく聞くことができました。嫌いな食べものが女の子と同じで共感しているようでした。この女の子のように苦手な物が出て「もったいない!!」を思い出して食べてくれる事を願います。

2年 F・M 『ラッコ』 E く 聞いた人:お父さん

M:いろいろなどうぶつたちとラッコはカニとかウニをたべるけどほかのどうぶつはカニとかウニをたべないんだと思いました。

お父さん:もともと日本ではみることのできなかつた動物とは知りませんでした。何でも器用にする事にビックリでした。

2年 T・S 『ちくわのわーさん』 E お 聞いた人:お父さん

S:ちくわがうごいてこわかったです。さいごに人間が生きているちくわを食べたのでおどろきました。

お父さん:色々な友達と色々な接し方をするのがうまいかすかなか周りや溶け込むのに苦労することあって家に帰れば家族と一緒に過ごす安心があることを学びました。

3年 M・D 『うちにかえったガラゴ』 E し 聞いた人:おばあちゃん

D:にぎやかでリンゴのかおのぶるどちゃんがすごかったです。

おばあちゃん:あたたかい季節だけ旅をするカバンやさんのガラゴは旅の疲れをとるあたたかいお風呂に入るのが大好き、せつかくお風呂に入る準備ができたのに次々とお友達が訪ねてきてくれないかなお風呂に入れない。それでもガラゴさんは気持ちよく対応できてすばらしい。ガラゴさんは旅から帰る寒い季節はいろいろなたくさんのお友達と一緒に過ごせてあったかそうでいいなとうらやましく思いました。

3年 H・H 『たまごねえちゃん』 E あ 聞いた人:お父さん

H:わたしもわがままだからたまごねえちゃんににていると思いました。

お父さん:この本のお父さんのような父でありたいと思いました。お父さんの気持ちがよく分かります。

4年 K・K 『こわれた千の楽器』 教科書 聞いた人:お母さん

R:ピアノ、チェロ、ハープ、ホルン、たいこ、ピッコロ、バイオリンやコントラバス、ホーボエ、フルートなど全員が助け合っているから、私もなにかや友だちと助け合っていきたいです。

お母さん:音楽好きな娘の気持ちが入っていて聞いている方も楽しかったです。

4年 H・K 『ルラルさんのたんじょうび』 E い 聞いた人:お母さん

H:自分のたんじょうびなのにたんじょうびのわからないどうぶつたちをおいわいてあげたルラルさんはやさしいなと思いました。

お母さん:今まで誕生日はお祝いしてもらうのが当たり前のようになっていますが、この本を読んで父や母に感謝する日でもあるんだと、また違った視点で誕生日をむかえられそうだと思います。

5年 H・K 『かきやまぶし』 E う 聞いた人:お母さん

K:やまぶしは、かきを食べて地主さんがからかうとからすやさるのまねをすればれないと思っているのかなと思いました。顔がおもしろかったです。

お母さん:やまぶしは、いばっているのからすやさるのまねをするのはおもしろいですね。地主さんとやまぶしさんとのごっこあそびみたいな本ですね。

5年 M・S 『なぜ?どうして?科学のお話 4年生』 40+ 聞いた人:お母さん

S:身近な物を見て苦労していると思いました。これを読む時は途中とめてどうなっているのか予想して読むようにしました。知った事はバーコードのしくみやアイスクリームの作り方でした。最後にパリパリ実験で肉やせんべいの水分をぬいておいしくしたり、ポテチの作り方があって今度ためてみたいですね。

お母さん:いろいろな食べものや日常使っているものが、どういう仕組みなのか、とてもわかりやすくおもしろかったです。早速、ポテチを作ってとお願いされました。一緒に作ってみたいと思います。

6年 M・R 『ポリぶくろいちまいすてた』 E し 聞いた人:お母さん

R:アイサトは、おばあちゃんの作ったかごがこわれポリぶくろを取りとんどんポリぶくろを人々が何枚も捨てた。だけどアイサトはさいふにして売りお金がいっぱいになった。私も何かリサイクルがしたいです。

お母さん:勉強になる本を借りてきて自分もリサイクルをしたい気持ちになってくれて良かったです。

6年 A・J 『みんなワンダー』 E は 聞いた人:お母さん

J:見た目判断したらいけないと思いました。それぞれ個性があってよいことがわかりました。

お母さん:とてもむずかしい本であり、すばらしい本です。偏見がある世の中、そんな世の中で、辛い目にあっている人もたくさんいることの現実を知ることは勉強になり、今後私たち自身も子どもにも偏見をもってはならないと伝える事の大切さを改めて感じました。